

令和3年度 装飾古墳館・菊文研講座

「装飾古墳と鞠智城が語り・ 伝え・示すもの」

中期の受講者を募集します！（定員50名）

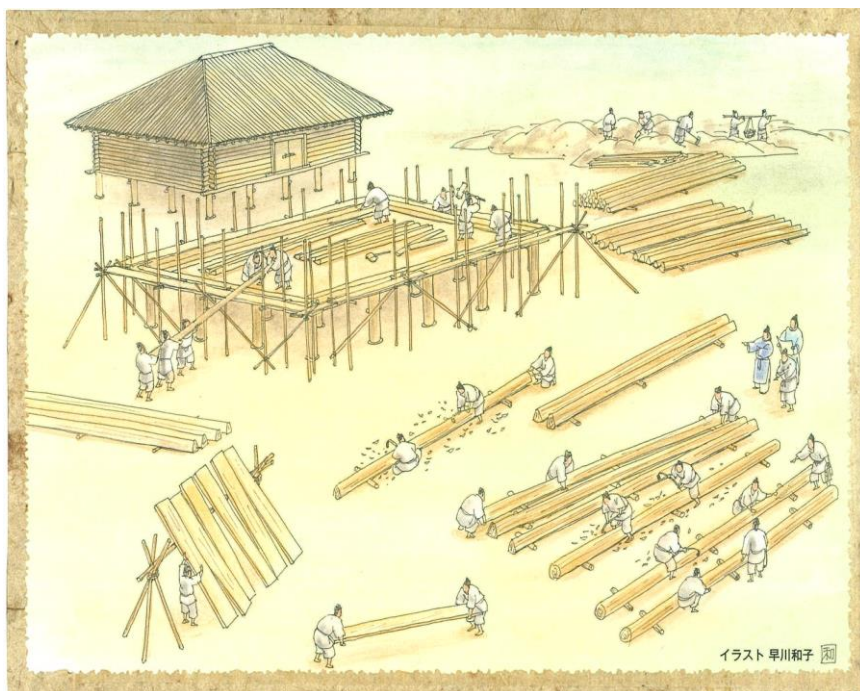
※ 前期・**中期**・後期の3回に分けて募集します。

歴史・文化財に関心をお持ちの方を対象として、熊本県文化課・装飾古墳館・温故創生館の専門職員が、最新の調査研究成果と文化財情報を提供する3期全16回の連続講座です。

前期5回に引き続き、中期6回（第6回～第11回）の受講者を募集します。

中期は、特別史跡指定を目指す鞠智城跡に関する講座を中心に、文献学や民俗学の分野からも熊本の歴史を考えます。

新型コロナウイルス感染対策を徹底しての実施となります。皆さまのご協力をお願いします。



会 場：鞠智城研修施設（山鹿市菊鹿町米原443-1）

日 時：裏面をご参照ください。

申込先：熊本県立装飾古墳館（菊池川流域古代文化研究会事務局）

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④希望される回 の4点をお知らせください。

電 話 0968-36-2151 （月曜日は休館）

FAX 0968-36-2120

メール soushokukofun@pref.kumamoto.lg.jp

令和3年度 装飾古墳館・菊文研講座

- 中期日程及び講座概要（会場：鞠智城研修施設 時間：午後1時30分～3時）
先着50名で募集中！ ご希望の講座をお選びください。

	期 日	演 題	講 師
6	9月19日(日)	鞠智城を考えるⅠ －築城の担い手を考える・研究の現状と課題－	歴史公園鞠智城・温故創生館 文化財整備交流課長 岡本 真也
7	10月 3日(日)	鞠智城を考えるⅡ －古代の菊池川水運と上小田宮の前遺跡－	歴史公園鞠智城・温故創生館 館 長 廣田 静学
8	10月17日(日)	鞠智城を考えるⅢ －土器から見る古代山城－	熊本県教育庁文化課 参 事 木村 龍生
9	10月31日(日)	細川のお殿様と山鹿 －温泉・交通・宿場－	熊本県教育庁文化課 学芸員 川路 祥隆
10	11月21日(日)	鞠智城を考えるⅣ －大宰府の外郭と交通路－	筑紫野市教育委員会 文化財課長 小鹿野 亮
11	12月 5日(日)	崇め・鎮め・祀る －災害と疫病の民俗学－	熊本県教育庁文化課 学芸員 樋口 和紀

- 前期講座 7月から9月にかけて5回を実施済（たくさんのご参加ありがとうございました。）

1	7月 4日	黄泉の国への道標Ⅰ（九州編）－古代人が刻んだ死生観－	坂口圭太郎
2	7月18日	いにしへの蓮の装飾－蓮華文の系譜－	三木ますみ
3	8月 1日	熊本藩の治水・利水事業と手永・惣庄屋制－白川流域を中心に－	今村 直樹
4	8月29日	黄泉の国への道標Ⅱ（本州編）－海を渡る古代人の想い－	坂口圭太郎
5	9月 5日	戦史が語る平和への思い－平和への誓約・日豪を結ぶ絆と運命－	牛島 克彦

- 後期講座 12月から3月にかけて5回を予定 会場：鞠智城研修施設
11月中旬から募集開始予定！

12	12月	鞠智城を考えるⅤ－周辺遺跡からわかる機能の変遷－（仮題）	温故創生館
13	1月	鞠智城を考えるⅥ－鞠智城の歴史的環境（山鹿市を中心に）－（仮題）	山鹿市教育委員会
14	2月	四十九池神社の祭礼－受け継がれる楽と花火－（仮題）	玉名市教育委員会
15	2月	鞠智城を考えるⅦ－鞠智城研究のこれまでと未来－（仮題）	県立装飾古墳館長
16	3月	熊本県の歴史と文化財（仮題）	県立装飾古墳館長